

第 82 回 金属のアノード酸化皮膜の機能化部会例会のご案内

今回は下記のように SURTECH 2013 表面技術要素展を会場として開催いたします。気鋭三講師の先生から、ナノテクノロジーの世界で力を発揮するアノダイジングを明快にお話しいただき、さらに応用への具体例をご紹介します。奮ってご参加くださるようご案内申し上げます。なお SURTECH の入場券で同一フロアーでの nano tech 2013 国際ナノテクノロジー総合展にも参加できます。

日 時 平成 25 年 2 月 1 日 (金) 10:30 ~ 13:00

会 場 東京ビッグサイト(東京国際展示場) 東 6 ホール

内容(講演)

10:35-11:20 アノード酸化を用いた超撥水・超撥油表面の創製

北海道大学大学院工学研究院 幅崎浩樹

固体表面の濡れ性は日常生活や様々な産業分野で重要である。水をはじく超撥水表面は最近多くの研究例があるが、その表面は油で汚染されているため、優れた超撥水性は喪失する。そのため、“汚れない”表面を実現するには、油をはじく超撥油表面が必要となる。本報では、アノード酸化法を用い、ナノおよびマイクロスケールで階層構造化した表面を設計し、超撥油性を実現した研究例を紹介する。

11:20-12:05 ナノシリコンの多機能性と応用

東京農工大学大学院工学府 越田信義

量子サイズナノシリコンで生じる光学的・電氣的・熱的・化学的性質の変化について述べ、それらの応用研究として、発光・受光のフォトニクス素子、弾道電子エミッタ、熱誘起超音波源などの開発の状況を紹介します。

12:05-12:50 陽極酸化ポーラスアルミナにもとづくナノデバイス

首都大学東京大学院都市環境科学研究科/KAST 益田秀樹

アルミニウムの陽極酸化により形成される規則ポーラス構造材料である陽極酸化ポーラスアルミナにおける幾何学構造の高度な制御と種々のナノデバイス作製への応用に関し、最近の研究例を中心に紹介を行う。

参加申込

【申込】 不要です。直接会場へお越しください。

【参加費】 無料

事務局: 首都大学東京 都市環境学部 分子応用化学コース 益田研究室 内
〒192-0364 東京都八王子市南大沢 1-1 TEL 042-677-1111 内線 4931

担当: 柳下 (問合せ: ars@sfj.or.jp)

会場までの交通案内



ゆりかもめ「国際展示場」駅またはりんかい線「国際展示場」駅から東6ホールへの道順



◎ 表面技術誌1月号に Surtech 無料入場券が同封されていますが、もしお手元に無い方は ARS 事務局までご連絡ください、郵送致します。